

平成24年8月

各教育委員会教育長 様  
各幼稚園・保育園長 様  
各小中学校長 様  
各高等学校長 様  
各特別支援学校長 様  
各関係者 様

高知県放送教育研究協議会  
会長 岡 則 明  
NHK高知放送局  
局長 野崎 貴典

## 第47回放送教育研究会四国大会高知大会（二次案内）

日頃は、放送・視聴覚教育の振興にひとかたならぬお力添えを賜り、厚くお礼を申し上げます。  
さて、標記の大会を下記の通り開催することになりました。つきましては、先生方のご参加に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

### 大会研究主題

## 新しい時代を生き抜くため、豊かな心と自ら学ぶ力を育てる 放送・視聴覚教育の果たす役割を推し進めよう

幼稚園・保育所部会 「放送を通して、子どもたちの遊びに広がりをもたせ、豊かな感性とたくましく生きる力を育てよう。」

小学校部会 「豊かな心をもって自ら学ぶ児童を育てるための放送・視聴覚教育をすすめよう。」

中学校部会 「豊かな心と生きる力を育むために放送・視聴覚教育を推進しよう。」

高等学校部会 「生きる力を育み、生徒の学びを支援する学校ICT化を推進しよう。」

特別支援学校部会 「主体的に学ぶ意欲を育む放送・視聴覚教育の有効活用を探る。」

全体会 会場 いの町立伊野南小学校

講演演題 「“夢”や“志”を育む放送番組の制作について」

講師 NHK制作局第1制作センター 経済・社会情報番組

「プロフェッショナル 仕事の流儀」班 チーフプロデューサー 山本 隆之

日時 平成24年11月2日（金） 8:30～16:25

（受付時間は、部会によって異なりますのでご注意ください。）

会場 いの町立伊野幼稚園・いの町立伊野南小学校・いの町立伊野南中学校・高知県立高知南高等学校

主催 全国放送教育研究会連盟／四国地方放送教育研究協議会／高知県放送教育研究協議会／NHK高知放送局

共催 高知県視聴覚教育研究会／土佐教育研究会視聴覚部会／高知市教育研究会視聴覚部会／高知市視聴覚教育研究会

後援 文部科学省／厚生労働省／高知県教育委員会／香川県教育委員会／愛媛県教育委員会／徳島県教育委員会

高知県市町村教育委員会連合会／高知県小中学校長会／高知県高等学校長協会／高知県特別支援学校長会

公益法人日本教育公務員弘済会高知支部

問い合わせ先 【大会事務局】 高知県高知市立高須小学校 若林 章

〒780-8104 高知県高知市高須1丁目1-55 TEL 088-882-7472 FAX 088-882-7491

## 大会研究主題

「新しい時代を生き抜くため、豊かな心と自ら学ぶ力を育てる  
放送・視聴覚教育の果たす役割を推し進めよう。」

### 研究主題解説

#### 1. 「新しい時代を生き抜く」という表現の基底にあるもの

- (1) **高度に成長した情報化社会の中で、様々な情報に対して自ら正しく選択・処理する態度や能力を身に付け、それを常に自己の向上と社会の発展のために生かしていこうとすることが、新しい時代を生き抜くために求められています。そして、その学習基盤を充実することが私たちの責任であると考えます。**

平成 13 年に施行された、高度情報通信ネットワーク社会形成基本法（IT 基本法）では、「すべての国民が、インターネットその他の高度情報通信ネットワークを容易にかつ主体的に利用する機会を有し、その利用の機会を通じて個々の能力を創造的かつ最大限に発揮することが可能になる、もって情報通信技術の恵沢をあまねく享受できる社会」を実現することを目指しています。

現代社会では、経済・生活・文化のあらゆる場面で情報化が進展する中で、大量の情報の中から取捨選択をしたり、情報の表現やコミュニケーションの効果的な手段としてコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段を活用したりする能力が求められるようになっていきます。

このような高度情報化社会の中で、多様な情報を受け止めながら適切に活用できる人間の育成を果たすことが大切です。

- (2) **子どもたちのすべてが、一生を通じて学びながら、豊かに生き抜こうとする姿勢と生活技術の体得を確かにする学習の充実こそがこれからの課題であると考えます。**

21 世紀は、社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す知識基盤社会化やグローバル化の状況において、「生きる力」をはぐくむことがますます重要になっています。平成 20 年 1 月の中央教育審議会答申で提言された「効果的・効率的な教育を行うことにより確かな学力を確立するとともに、情報活用能力など社会の変化に対応するための子どもの力をはぐくむため、教育の情報化が重要である」ことを受けて、現行小・中・高等学校学習指導要領において、情報教育、及び教科指導における ICT 活用について充実が図られています。そのような社会の中で、学校現場では大型デジタルテレビ(電子黒板)やタブレットパソコンをはじめ ICT ツールの整備が急速に進みつつあります。また、デジタル教科書や高解像度ビデオ・オーディオ等の放送番組、Web 上の情報などが増えてきています。今後は、それらを教材化し、活用した授業展開が、ますます広がり、深まることが期待されます。

これからの社会の中を生き抜くことができる人間を育成するためには、映像媒体・メディア特性、情報通信ネットワーク等を生かした学習基盤を充実すること、そして、豊かに生き抜こうとする姿勢と生活技術の体得に向けた支援を充実することが重要です。このこともまた、私たちが今次大会の実践研究の基底におくべき課題だと考えています。

## 2. 「豊かな心と自ら学ぶ力を育てる」という表現の基底にあるもの。

### (1) 「豊かな心と自ら学ぶ力」を育てるとは？

**知識基盤社会で生き抜くためには、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和（知・徳・体のバランス）を重視する「生きる力」の育成が課題です。**

私たちは、情報・放送教育において、興味・意欲を喚起する働きや、心に響かせ感情に訴えることができるような音声・映像作品などを適切に活用することによって、心をたがやすことの一助となるのではないかと考えました。また、コミュニケーションツールとしてメディアを活用することにより、子どもたちが「学ぶ楽しさ」を感じ、「事象への好奇心」や「学び続けていく意欲（意志）」を持つであろうと考えました。このような人間としての温かさ、たくましさを培う教育実践を積み重ねることで、豊かな心、自ら学ぶ力が育成され、伸長されると考え、実践研究を進めているところです。

### (2) 研究会が自ら築いてきた研究遺産を受け継ぐ

かつて私たちは「未来をきりひらき、たくましく生きる人間の育成をめざし、“発展する学習”を追究する放送教育をすすめよう」を研究主題として取り組んできました。

これは、「子どもたちの一人一人が環境に適応し、問題解決に積極的に挑もうとする知的好奇心、すばらしい出会いに感動する豊かな心、それをより深め、広げるために必要な情報を選択・処理し、それを生活に還元して活用していく能力、さらに困難にひるまず自己実現を図っていく熱意、それらを支える強靱な意志・体力・そして自己を受容し他者を尊重しながら、地域の中で毎日を懸命に生きようとする努力や熱意を体現していく過程の積み重ねによって成就し得る」ととらえ、このことを放送・視聴覚教材の有効活用と関わらせながら研究成果を積み重ねてきました。

今次大会の基底にも自分たちが築いてきたこの視点と成果を研究遺産として確かに受け継ぎながら実践研究を進めています。

## 幼稚園・保育所部会

### 【研究主題】

「放送をとおして、子どもたちの遊びに広がりをもたせ、豊かな感性とたくましく生きる力を育てよう。」

### 【研究主題の解説】

新教育要領・保育指針の柱として、「子どもたちの主体的な生活・遊びの保障・確立」ということが打ち出された。「子どもたちが遊ばない・遊べない」と言われ始めて久しい。そのような時、放送のもつ情動性・多様性に注目し、新たな出会い・驚き・感動に満ちあふれた放送という素材を、子どもたちの遊びを開発する手段として利用しない手はないと思うのである。

「子どもたちの遊びに広がりをもたせ」という時、広がりには2つの側面を考えなければならないだろう。1つは、番組との出会いにより、新しい遊びのヒントを思いつき、それを実行するという事を通して得られる子どもたち一人ひとりの遊びのレパートリーの広がりである。そして、もう1つは、同じ番組を見たという共通体験をもつことから得られる子どもたち同士のかかわり、仲間関係の広がりである。これらの事を大切に、何より子どもたちが番組から受け止めたさまざまな驚きや感動を大事にし、それぞれを自分の（自分たちの）遊びとして活かせる場を保障する、そういう保育こそ、今私たちに最も求められているのではないだろうか。子どもたちは、そのような経験の積み重ねを通してのみ、主体的に遊べるようになるのである。この研究主題に込められた願い・ねらいとは、そういうものなのである。

### 【会場】

会場 いの町立伊野幼稚園

所在地 〒781-2116 高知県吾川郡いの町柳町12

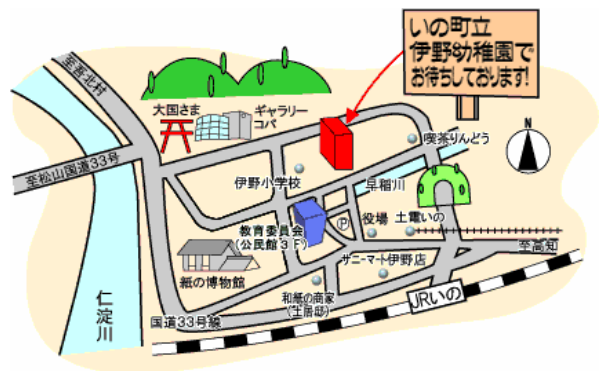
TEL (088) 892-1428

FAX (088) 892-1428

URL <http://www.town.ino.kochi.jp/sukoyaka/index.html>  
いの町子育てパーフェクトページの中にあります。

e-mail ino-youchien@town.ino.kochi.jp

### 【周辺地図】



### 【日程】

9:00 9:30 10:20 10:30 12:00 13:20 14:40 14:50 16:15 16:25

受	幼稚園・保育所部会	移		昼	移	研究交流会	移	全体会	閉
付	伊野幼稚園 公開保育	動	保育研究会	食	動	(会場) 伊野南小学校	動	講演会	会

### 【公開保育】

年齢	組名	番組名	利用メディア等
3歳児	にじ	“わざわざするりゆう”のまき	NHK放送番組「ピタゴラスイッチ」
4歳児	ひかり	“わざわざするりゆう”のまき	NHK放送番組「ピタゴラスイッチ」
5歳児	そら	“わざわざするりゆう”のまき	NHK放送番組「ピタゴラスイッチ」

### 【研究交流会】

部会名	県名	園名	提案者	助言者
幼稚園	香川	観音寺市立大野原幼稚園	教諭 原田 由紀	前高知県立大学文化学部
保育所	愛媛	学校法人荘山学園三葉幼稚園	教諭 吉本 多恵子	教授 芝田 不比人
	徳島	松茂町立松茂幼稚園	教諭 宮本 圭祐	

## 小学校部会

### 【研究主題】

豊かな心を持って自ら学ぶ児童を育てるための放送・視聴覚教育を進めよう。

### 【研究主題の解説】

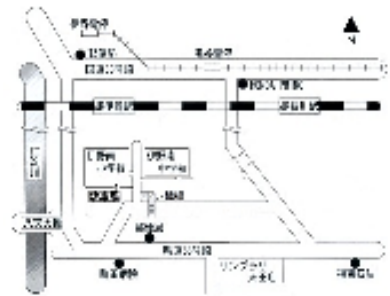
高度通信情報化社会があたり前の時代となり、コンピュータだけでなく、身近な物のデジタル化・ブロードバンド化による高速・大容量な通信回線によって、今後ますます情報の量の拡大と質の高度化が図られていくことは確実である。常に変化していく社会を生き抜くためには、身近にあふれいつでも触れることのできる大量の情報の中から、必要なものだけでなく正しい情報を選択し活用できる情報活用能力を身につけることや、情報モラルについて指導していくことが必要である。

そこで、放送・視聴覚の特性である新鮮な驚きや感動を与える働き及び情報機器のコミュニケーション機能を活用することは、子どもたちの「楽しさ」や「やる気」を喚起し、自らの課題解決に向かい仲間とともに学び合う場を生み出すであろう。こうした驚きと感動を味わわせることや人と関わり合う活動を繰り返すことで「豊かな心」や「自ら学ぶ力」が育成できると考える。

### 【会場】

会場 いの町立伊野南小学校  
 所在地 〒781-2124 高知県吾川郡いの町八田 2321  
 TEL. (088)892-1121  
 FAX. (088)892-1152  
 URL. <http://www.kochinet.ed.jp/inominami-e/>  
 e-mail inominami-e@kochinet.ed.jp

### 【周辺地図】



### 【日程】

8:30	9:00	9:45	10:00	10:45	11:00	12:00	13:20	14:40	14:50	16:15	16:25
受付	公開授業	提案授業		研究協議		昼食	研究交流会	移動	全体会議 講演会		閉会

### 【公開授業・提案授業】

	教科等	クラス	単元・題材	利用メディア等
公開授業	体育科	2年1組	マット運動	NHK 放送番組「できた できた できた」
	算数科	4年1組	面積のはかり方と表し方	NHK 放送番組「マテマティカ2」
	外国語活動	5年1組	What's this?(Lesson7)	電子黒板・文科省資料「Hi, friends!」
	社会科	5年2組	わたしたちの生活と工業生産	NHK 放送番組「社会のとびら」
	道徳	6年2組	ちがうことをふつうに	NHK 放送番組「道徳ドキュメント」
提案授業	特別活動	1年1・2組	話し方名人になろう	NHK 放送番組「できた できた できた」
	道徳	3年1組	働かざるもの	NHK 放送番組「時々迷々」
	生活単元	たちばな学級4・5年	伊野南のよさを伝えよう	電子黒板・iPad
	社会科	6年1組	坂本龍馬	NHK 放送番組「にんげん日本史」

### 【研究交流会】

分科会テーマ	主体的に学ぶ子どもを育てる学校放送・メディアの活用				
部会名	県名	学校名	提案者		助言者
小学校①	香川 高知	さぬき市立志度小学校 いの町立伊野南小学校	教諭 新開 宏典 教諭 斉藤 竜夫	高知県教育委員会 教育政策課チーフ 市原 俊和	

分科会テーマ	確かな学力を培う学校放送・メディアの活用				
部会名	県名	学校名	提案者		助言者
小学校②	愛媛 高知	松山市立椿小学校 津野町立葉山小学校	教諭 一色 昭宏 教諭 山陸 佳人	高知県教育センター 指導主事 白井 裕史	

分科会テーマ	豊かな人間性を培う学校放送・メディアの活用				
部会名	県名	学校名	提案者		助言者
小学校③	徳島 高知	徳島市立佐古小学校 南国市立久礼田小学校	教諭 増井 沙苗 教諭 岡崎 一志	南国市教育委員会学校教育課 指導主事 安岡 裕高	

## 中学校部会

### 【研究主題】

豊かな心と生きる力を育むために放送・視聴覚教育を推進しよう。

### 【研究主題の解説】

社会情勢が大きく変化している現在、子どもたちに必要な力は、基礎基本を確実に身につけ、いかに社会が変化しようと、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力、自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など、いわゆる豊かな人間性、そして、たくましく生きるための健康や体力などを持ち備えたまさに「生きる力」である。

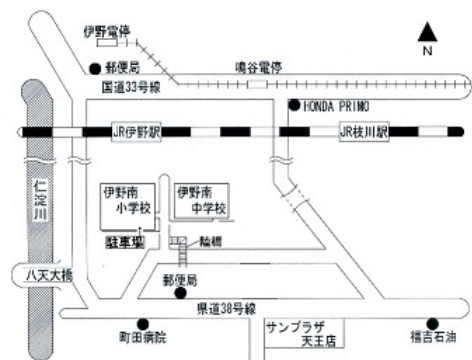
本校においても、特に、体験活動の重要性を認識し、「総合的な学習の時間」等を活用して体験学習に力を入れて取り組んでいる。

また授業改革において、地上デジタル放送対応電子黒板を活用することで子どもたちの「楽しさ」「好奇心」「やる気」を醸成し、一人ひとりの持ち味を生かし、豊かな知性と創造力を身につけることで、自ら学ぶ力が育成され、自らの人生を拓く力（生きる力）に結びつくような力を育てたいと考えたのである。

### 【会場】

会場 いの町立伊野南中学校  
所在地 〒781-2124  
高知県吾川郡いの町八田 2300  
TEL (088) 892-3580  
FAX (088) 892-3615  
URL

### 【周辺地図】



<http://www.kochinet.ed.jp/inominami-j/>  
e-mail [inominami-j@kochinet.ed.jp](mailto:inominami-j@kochinet.ed.jp)

### 【日程】

8:30	8:55	9:45	9:55	10:45	11:00	12:00	13:20	14:40	14:50	16:15	16:25
受付	公開授業		提案授業		研究協議	移動	昼食	研究交流会	移動	全体会議 講演会	閉会
(会場) 伊野南小学校											

### 【公開授業・提案授業】

	教科等	クラス・場所	単元・題材	利用メディア等
公開授業	理科	1年1組(教室)	力と圧力	NHK放送番組 大科学実験
	英語	2年1組(英語教室)	LESSON6 動名詞	電子黒板 デジタル教科書
	技術	3年1組(コンピュータ室)	情報	NHK放送番組 10min ボックス
提案授業	総合	1年1組(教室)	地域学習の発表	電子黒板 学習の振り返り映像
	道徳	2年1組(教室)	内容項目 1-(2)・4-(3)	NHK放送番組 道徳ドキュメント
	社会	3年1組(教室)	日清・日露戦争と近代産業	NHK放送番組 10min ボックス 歴史

※研究協議につきましては、本校教員の協議を参観していただく形になります。ご了承ください。

### 【研究交流会】(会場は、伊野南小学校になります。)

部会名	県名	学校名	提案者	助言者
中学校	香川	高松市立桜町中学校	教諭 村上 剛	一宮幼稚園 園長 宮 英司 (元 伊野南中学校校長)
	香川	高松市立牟礼中学校	教諭 宮田 順一	
	愛媛	松山市立中島中学校	教諭 宮内 怜	

## 高等学校部会

### 【研究主題】

「生きる力」を育み、生徒の学びを支援する学校ICT化を推進しよう。

### 【研究主題の解説】

2011年7月、これまでのアナログ放送から地上デジタル放送への完全移行により、テレビ新時代の幕開けとなった。教育の情報化も、ICT及びその利用の急速な進展に伴い、新たな局面を迎えている。

高等学校において、平成25年度入学生（数学及び理科は平成24年度入学生）より全面実施される新学習指導要領では、子どもたちに、変化が激しく、新しい未知の課題に試行錯誤しながらも対応することが求められる時代に「生きる力」を育むことが求められている。そこでは、知識や技能の習得とともに、思考力・判断力・表現力などの育成を重視して、「高等学校段階では、各教科等において、小学校及び中学校段階の基礎の上に、コンピュータや情報通信ネットワークなどを実践的に活用するとともに、情報モラル等についての指導の充実を図る」と謳われている。

また一方で、諸外国に比べ我が国では学校におけるICT環境整備が遅れている現状も踏まえ、学校における情報機器や教材の整備や支援体制等、ICT環境に関する条件整備も必要であることも指摘している。

以上のような観点を踏まえ、本研究においては、「授業改善」という本校全体の共通課題である統一テーマにも関連させながら、子どもたちの自立的な「生きる力」を育み、学習のために効果的なICT活用とはどのようなものであるのか、全教科における研究課題として行うこととする。

### 【会場】

会場 高知県立高知南高等学校  
 所在地 〒780-8010 高知県高知市棧橋通6-2-1  
 TEL (088)831-2811  
 FAX (088)833-7453  
 URL <http://www.kochiminami.jp/>  
 e-mail kenminami-jh@kochinet.ed.jp

(最寄りの公共交通機関案内)

JR土讃線 高知駅から路面電車『棧橋通5丁目』行き  
 「棧橋通5丁目」下車 徒歩2分

### 【周辺地図】



### 【日程】

9:20 9:50 10:40 10:50 12:00 13:20 14:40 14:50 16:15 16:25

受付	高等学校部会 高知南高校 公開授業	移動	授業研究会	昼食 ・	研究交流会	移動	全体会 講演会	閉会
					(会場) 伊野南小学校			

移動

### 【公開授業】

教科等	学年	利用メディア等
国語科	2年	NHK放送番組「10min ボックス」古文・漢文、PC
数学科	1年	プロジェクター、PC
保健体育	1年	液晶テレビ、iPad
芸術	2年	液晶テレビ、書画カメラ
家庭科	2年	プロジェクター、PC

### 【研究交流会】

部会名	県名	学校名	提案者	助言者
高等学校	香川	県立高松北高等学校(課題選択学習)	教諭 仲地 祥吾	高知県教育委員会 指導主事 西山 太彩
	愛媛	県立今治北高等学校(文系教科)	教諭 前田 周二	
	徳島	県立徳島中央高等学校(理系教科)	教諭 橋本 浩志	

## 特別支援学校部会

### 【研究主題】

主体的に学ぶ意欲を育むメディア教育を探る。

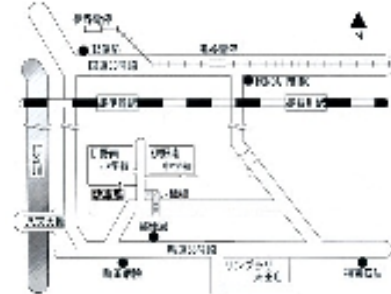
### 【研究主題の解説】

学習のねらいに合わせて放送番組を取り入れ視聴することは、子どもの興味・関心を引きつけ、想像力を膨らませることに有効である。そこで、子どもたちが主体的に活動する放送番組やメディアの具体的な活用を考えていきたい。

### 【会場】

会場 いの町立伊野南小学校  
所在地 〒781-2124 高知県吾川郡いの町八田 2321  
TEL. (088)892-1121  
FAX. (088)892-1152  
URL. <http://www.kochinet.ed.jp/inominami-e/>

### 【周辺地図】



### 【日程】

8:30	8:55	12:00	13:20	14:40	14:50	16:15	16:25
受付	特別支援学校の公開授業はありません ご了承ください。	昼食	研究交流会	移動	全体会 講演	閉会	
(会場) 伊野南小学校							

### 【研究交流会】

部会名	県名	学校名	提案者	助言者
特別支援学校	徳島	県立鴨島支援学校	教諭 藤本 豊春	高知県教育委員会 指導主事 芝野 稔
	愛媛	県立松山聾学校	教諭 大野 初美	
	高知	県立江の口養護学校	教諭 吉井 紀文	

## 【講演】

### 【演題】 「夢」や「志」を育む放送番組の制作について ～ 宝はすぐ足元にある ～

### 【講師】 やまもと たかゆき 山本 隆之

NHK制作局第1制作センター  
経済・社会情報番組  
「プロフェッショナル仕事の流儀」班  
チーフプロデューサー



#### プロフィール

1992年 NHK 入局

長崎放送局などを経て、「プロジェクト X 挑戦者たち」

「プロフェッショナル 仕事の流儀」などを制作

プロデューサーとして、名古屋放送局で「めざせ会社の星」などを制作

現在、政策局経済・社会情報番組部チーフプロデューサーとして、

「プロフェッショナル」を担当